

会 議 録

1 会議名

第2回柿崎区地域協議会

2 議題(公開・非公開の別)

地域活動支援事業プレゼンテーション(公開)

3 開催日時

平成28年5月28日(土)午後1時30分から午後4時3分まで

4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ3階 305～307 会議室

5 傍聴人の数

3人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者(傍聴人を除く。) 氏名(敬称略)

- ・委員：長井洋一(会長)、小出優子(副会長)、薄波清美、片桐充、金子正一、佐藤健、白井一夫、武田正教、新部直彦、榆井隆子、引間孝史、湯本清隆、吉井一寛、渡邊征雄
- ・事務局：柿崎区総合事務所 南博幸所長、横田一次長、大場正弘総務・地域振興グループ長、大橋靖夫産業グループ長、古屋靖夫建設グループ長、中村稔市民生活・福祉グループ長、唐澤幸代地域振興班長、小田一輝主事、野沢洋輔主事(以下グループ長はG長と表記)

8 発言の内容(要旨)

【横田次長】

- ・会議(地域協議会)の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明

【長井会長】

- ・挨拶
- ・地域活動支援事業プレゼンテーションの開会を宣言

【唐澤班長】

- ・プレゼンテーションのタイムスケジュールを説明
- ・柿崎まちづくり振興会に説明を求める

【柿崎まちづくり振興会】

- ・提案書に基づき説明

【唐澤班長】

- ・柿崎まちづくり振興会の説明に関し、委員へ質問、意見等を求める

【佐藤委員】

まちづくりカレンダーは、記載されていない地域情報があり、市民が満足して使用しているかという疑問がある。また、4月に配布されるまちづくりカレンダーではなく、他で発行されている1月からのカレンダーを飾る家庭も見受けられる。各家庭の使用状況の調査や検討を行う予定はないのか。

【柿崎まちづくり振興会】

すべての行事を掲載することは難しいと感じている。情報提供締め切りの2月の段階では、翌年度の行事が決まっていない団体等もあり、掲載に協力いただけないということを残念に思っている。また、今後反応等についての調査を実施する予定があるかという質問に対しては、現在アンケートをとる等の計画はない。また、委員でいろいろ情報を把握されていたら、ぜひ私どもに教えていただければと思っている。

【渡邊委員】

カレンダーに掲載していただきたい情報の要望だが、市や県に関する安全安心情報のうち、柿崎区内の各家庭に共通して必要と思われる情報があれば掲載していただきたい。加えて、診療機関の情報が広報等に掲載されているが、カレンダーを見れば今日はどこの医療機関で緊急診療を行っているかが分かるようお願いしたい。

【柿崎まちづくり振興会】

今、話を聞いただけでは、どの程度の情報量になるかピンとこないが、市に協力要請をお願いして答えていただけるものであれば、情報量や市または関係機関で出している情報の形態にもよるが、掲載できるものであれば日ごとのもの、あるいは月ごとのものを掲載していくことはできると思う。場合によっては、カレンダーの12月の後ろにもう1枚ページを加え、最後のページをめくれば、こういう情報が掲載されているというような載せ方ができるのかもしれない。

【唐澤班長】

- ・ガンバ米山に説明を求める

【ガンバ米山】

- ・提案書に基づき説明

【唐澤班長】

- ・ガンバ米山の説明に関し、委員へ質問、意見等を求める

【金子委員】

観桜会は多くの参加者を集めるために、いろいろなPRをされていると思うが、年々参加者の数は増えているのか。

【ガンバ米山】

当初、観桜会の参加者は15人くらいだったが、今年5月1日には約40人に参加していただいた。ただ桜の咲く時期が今年は早く、葉桜になってしまうと心配していたが、まだ花がついていたので、いい観桜会を行うことができたと思っている。

【新部委員】

平成29年度で完成したいという希望を持たれているが、もし29年度で完成することができない場合でも、ぜひこの事業を使って30年度、31年度とかけて素晴らしいものにしていただければ大変ありがたい。私も何回か見させていただいているが、行ったときには県外の車も止まっていることもあった。それくらい皆さんが関心をもって来られ

ていると思うので、ぜひこれからも頑張っていたきたいと思う。

【楡井委員】

私も上越タイムスに記事が掲載されているのを見て、初めて足を運んだ。下の広場の看板は目にしていたが、上の方にあれだけ桜が植えてあることをそのとき初めて知った。知らない人の方が多いと思うので、もっともっとPRをして頑張っていたきたい。景色も素晴らしく期待できている。

【ガンバ米山】

様々なことを考えながら、皆さんに知っていただけるようにしたいと思う。

【唐澤班長】

- ・ 柿崎夕日フェスティバル実行委員会に説明を求める

【柿崎夕日フェスティバル実行委員会】

- ・ 提案書に基づき説明（一部市の条例、要綱に関する部分は事務局が説明）

【唐澤班長】

- ・ 柿崎夕日フェスティバル実行委員会の説明に関し、委員へ質問、意見等を求める

【新部委員】

大変素晴らしい事業だが、雪にかかる費用が80万円ほどする。5時間の雪遊びのために、毎年これだけのお金をつぎ込むということが果たしてどういうものかと私は思っている。実行委員会の皆様は、どうお考えか。

【柿崎夕日フェスティバル実行委員会】

私どもも、まさにご指摘のとおりだと思っている。やはり、雪は天候に左右されやすい。雪解けも非常に心配されるという状況があり、実行委員会では事業の中身の見直しを迫られている時期が来ていると考えている。

【小出副会長】

第1回は協賛金を50万円程度集め、全体の経費が130万円かかったということだが、残りの80万をどこから捻出されたのかをお聞きしたい。

【柿崎夕日フェスティバル実行委員会】

ある会社の協賛です。名前は伏せさせていただきたい。

(柿崎夕日フェスティバル実行委員会のプレゼンテーション終了)

【新部委員】

委員から提案団体への質問に対しての回答書に「事務局」と出ているが、事務局に質問したわけではないのに、なぜ事務局が出てくるのか。このことを申請者は知っていて申請されたと思うし、申請した方は違うことを思っている、言いたいことがあると思う。そこへ事務局が勝手に割り込んで解答するのはおかしいと思う。

【唐澤班長】

制度や要綱関係、市の決まりに則っているものについては、事務局で回答させていただこうと考えていた。

【新部委員】

前回の協議会の中では、そのような説明はなかった。提案者に聞きたいから質問を出しているのであって、それを勝手に質問者に断りなく事務局で回答を作るのは、何かちょっとピントがずれていると感じる。ある団体だけに事務局が回答書を作るという、そんな不公平なことはないと思う。

【大場G長】

今ほど、唐澤が説明したように、制度的なことに関しては事務局で回答させていただいた。それは回答者の了解は得ているが、質問者の了解を得ていない。そこは少し落ちがあったと思う。この後、委員の意見交換会があるので、その中で皆さんで話し合いをしていただきたいと思います。

【小出副会長】

今までも質問に対する回答を読み上げる団体があるが、回答は委員が読んでくる前提で、さらに疑問だったことや別な質問をする 4 分だと思いが、進め方が違うと思うので確認させていただきたい。

【大場G長】

事前に委員に一読していただき、回答に対してさらに質問がある場合はしていただくこととなっているため、これから提案される団体の方は注意していただきたい。

【唐澤班長】

- ・花うえの会に説明を求める

【花うえの会】

- ・提案書に基づき説明

【唐澤班長】

- ・花うえの会の説明に関し、委員へ質問、意見等を求めるがなかったため、続いて黒川・黒岩分館協議会に説明を求める

【黒川・黒岩分館協議会】

- ・提案書に基づき説明（一部地域活動支援事業の要綱の解釈は事務局が説明）

【唐澤班長】

- ・黒川・黒岩分館協議会の説明に関し、委員へ質問、意見等を求める

【新部委員】

この事業の説明にもあるが、子どもの健全育成に関わる活動を行いたいということが明記されている。黒川小学校が統合されるくらいに、黒川・黒岩地区は子どもが減っているが、ぜひ子どもたちにもこの事業で何か夢を与えていただければと思う。

【唐澤班長】

- ・16 ピースに説明を求める

【16 ピース】

- ・提案書に基づき説明

【唐澤班長】

- ・16 ピースの説明に関し、委員へ質問、意見等を求めるがなかった
- ・休憩時間について案内

(休憩)

【唐澤班長】

- ・プレゼンテーションの再開を案内
- ・米山と密蔵院を結ぶふれあいパークの会に説明を求める

【米山と密蔵院を結ぶふれあいパークの会】

- ・提案書に基づき説明

【唐澤班長】

- ・米山と密蔵院を結ぶふれあいパークの会の説明に関し、委員へ質問、意見等を求める

【佐藤委員】

今、作業中の写真を見たが、ほとんどの人が保安帽をかぶっていない。

【米山と密蔵院を結ぶふれあいパークの会】

ボランティアなので、けがには十分注意しており、作業時の傷害保険料を予算計上している。作業は、年に2回か3回行っている。

【佐藤会長】

保安帽をかぶっていないと、事故を起こした場合に保険が下りない。

【米山と密蔵院を結ぶふれあいパークの会】

これからは保安帽をかぶって作業したいと思う。

【武田委員】

密蔵院から米山古道、米山薬師は、柿崎区の観光資源になると思うが、もっと大々的にPRしていく考えはないのか。もっとWeb等を使いながら米山薬師、密蔵院からの古道の観光PRを行い全区にもっと広げてほしいと思っている。

【米山と密蔵院を結ぶふれあいパークの会】

回答欄にあったと思うが、アピールするためにホームページを立ち上げたり、広報に掲載したり、また上越タイムスにも掲載していただきPRしているが、これからもそのような考えを持ってPRしていきたいと思う。

【唐澤班長】

- ・ 柿崎商工会に説明を求める

【柿崎商工会】

- ・ 提案書に基づき説明

【唐澤班長】

- ・ 柿崎商工会の説明に関し、委員へ質問、意見等を求めるがなかったため、続いて上越市立柿崎中学校PTAに説明を求める

【上越市立柿崎中学校PTA】

- ・ 提案書に基づき説明

【唐澤班長】

- ・ 上越市立柿崎中学校PTAの説明に関し、委員へ質問、意見等を求める。

【金子委員】

非常に有名な団体であり、多くの方が来場する予感がするが、公演の時間帯は設定しているか。

【上越市立柿崎中学校PTA】

まだ鼓童と具体的な時間の詰めはないが、午後からという企画になっている。

【金子委員】

非常に多くの方が来場すると思うので、きちんと準備していただきたいと思う。

【上越市立柿崎中学校PTA】

本物に触れさせたい、それだけです。本物に勝る教育資源はない。文化会館等に子どもを連れていくことはなかなかできない。本物から学校に来てもらい、地域の皆さんと一緒に子どもたちがそれを聞く、あるいは鑑賞するという活動を今年も行いたいと思う。

【唐澤班長】

- ・上越市交通安全協会柿崎支部に説明を求める

【上越市交通安全協会柿崎支部】

- ・提案書に基づき説明

【唐澤班長】

- ・上越市交通安全協会柿崎支部の説明に関し、委員へ質問、意見等を求めるがなかったため、続いて柿崎わいわいしゃべろう会に説明を求める

【柿崎わいわいしゃべろう会】

- ・提案書に基づき説明

【唐澤班長】

- ・柿崎わいわいしゃべろう会の説明に関し、委員へ質問、意見等を求める

【佐藤委員】

昨年 of 報告会 のとき、2 年連続で東北へ視察に行ったことに対しての成果はどうかという問題において、他の委員から質問があったと思うが、そのときに2、3日後には役員会を開いてその旨の検討会を行うというような答弁があったが、行ったのか。

【柿崎わいわいしゃべろう会】

話し合いを行った。1回目と2回目の記録集を作成して配布した。だが、わいわいしゃべろう会の一団体では力不足で、なかなか柿崎、上越全域の皆さんに報告会を開催する力がなかった。今回は、くびき野みんなのテレビ局の力を借りて動画を作り報告する。支援事業も今回が最後で、上越市内のボランティアの人たちと連携をとり、一つの事業として独立して継続していきたいと思っている。

【佐藤委員】

私は、成果報告や市民の皆さんが分かるようなことをしてほしいと要望した。

【柿崎わいわいしゃべろう会】

市民の皆さんとは上越市全域か。

【佐藤委員】

この事業は、柿崎区の活動支援事業の補助金を受けているため、せめて柿崎区の皆さんにそのような成果報告をしてほしいので質問した。成果報告会を行ったのかということを知っている。

【柿崎わいわいしゃべろう会】

検討はした。今回はきちんとした報告会を行う。1回目と2回目の終わったことを言われて、きちんと知らない人が多いのではないかと、きちんと柿崎区の皆さんに伝わっていないのではないかとと言われても困るが、私たちとしては力不足。今回はくびきのテレビ局の皆さんの力を借りて動画を作り、皆さんに報告できるようにしたいと思う。

【唐澤班長】

- ・今回提案された事業は、6月10日開催の第3回地域協議会において採択、決定され、その後提案団体へ通知する旨を説明

【長井会長】

- ・地域活動支援事業プレゼンテーションの終了と、この後に委員間での意見交換会を行

うことを宣言

【新部委員】

- ・今回の地域協議会の議事録確認委員の指名を行っていなかったことを指摘

【長井会長】

- ・第1回地域協議会において決定した申し合わせ事項に基づき、五十音順で次の金子委員を議事録確認委員に指名

【新部委員】

委員からの質問に対し、事務局が回答した部分があるが、事務局が回答するのはおかしいのではないかと。私は提案者がどのような考え方で回答するのかということを知りたい。事務局が回答作成に関して手を加えてよいのかを諮ってほしい。

【佐藤委員】

提案団体は、条例等を詳しく知らない可能性が高いため、申請時の行政との打ち合わせのときに、分からないことを調べてもらえないかという程度の依頼をしてもよいのではないかと。その内容を聞いて、提案者が説明すればよい。

【小出副会長】

事務局側が答えるというのは昨年くらいからではないかと。

【長井会長】

質問書に対し、提案者ではなくて事務局が解答するのは非常にまずいと感じる。

【南所長】

地域協議会の趣旨からすれば今、皆さんでお決めいただいたとおりに思う。事務局で答えた質問が2つあり、最初の回答の後援の関係については、新部委員の言うとおりに私どもが先走った感がある。2つ目の回答は、市の制度がどうかと解釈したため、私どもが答えたが、趣旨としてはあくまでも申請団体が答えるということが筋であり、そのことは会長にもご迷惑をかけて申し訳なかった。今後、ケースケースで内容をよく考え、また会長や申請者とよく相談し、地域協議会の皆さんが決めるという趣旨に反しない進

め方をしたいと思うので、今日のところはご理解いただきたい。

【佐藤委員】

私は夕日フェスティバルの委員長だが、昨年まではプレゼンテーション時の退席はなかった。なぜ、今年から退席ということになったのかを聞きたい。

【唐澤班長】

- ・平成 27 年度第 11 回地域協議会での確認事項に示されている。委員が役員（会長、副会長）を務める団体が提案した事業については、そのプレゼンテーション及び審査に参加することができない旨の説明を行う

【佐藤委員】

提案者の説明時に、委員からの質問事項で分からない、または悩むことがあれば、そのときに少しでもアドバイスすることも必要だと思う。プレゼンテーション時に退席ということ自体おかしいと思う。

【新部委員】

対象者がプレゼンのときにいると、他の委員が思っている意見が言いづらくなる、または遠慮する可能性がある。そういう意味で除斥制度が採用されたのではないか。その除斥制度を採用するからには、会長職と示された方は、除斥対象で退席していただく、もしそれがダメならその会長職を解いて委員となり、そのプレゼンを受ける。佐藤委員のおっしゃる気持ちは分かるが、そういう意味で決められているのではないかと思う。

【長井会長】

- ・新部委員の意見を支持、今後その解釈で行ってほしい旨の発言あり

【新部委員】

- ・プレゼンテーション中、規定時間の 6 分を超えても、なお話を続ける団体があったことから、時間を超えた場合にはマイクの電源を切る等して、公平なプレゼンテーションとするよう要望あり

【長井会長】

- ・プレゼンテーションでの公平性を徹底すると言明

【吉井委員】

- ・6月10日開催の第3回地域協議会において提案事業の採択を行った後の詳しいスケジュールについて質問あり

【南所長】

- ・第3回地域協議会后、提案団体に結果を通知し、その後提案団体が補助金交付申請書を提出する流れを説明
- ・提案団体の事業の事前着手が可能である旨も説明

【唐澤班長】

- ・委員へ事務連絡を行う

【長井会長】

- ・閉会を宣言

(午後4時3分 閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-536-6701 (直通)

E-mail : kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。